

シックス・アパート株式会社

取組の特徴

テレワークを前提とした業務見直し

（クラウドツールを活用した業務や顧客との電話対応の仕組み等）。

自治体と連携したテレワーク普及への取組

（中高生向けにテレワークの働き方紹介、セミナー実施）。

16人の社員が東京を離れて勤務（地方在住で月1回出社、実家に帰省し勤務等）。

効率的に業務を進める環境整備にかかるコストとしてテレワーク手当（1.5万円/月）支給。

【主な効果】

- 地方に住むエンジニアを正社員として採用（出社は月1回程度）
- 働きながら長めの休暇取得や帰省先でのテレワーク

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	シックス・アパート株式会社	本社所在地	東京都
業種	ソフトウェア開発	総従業員数	30人
事業概要	インターネット上のウェブサイト構築・管理のためのCMSプラットフォーム「Movable Type」シリーズ製品や関連するコンサルティングの提供		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則に規定
テレワーク担当部署	全部署
テレワーク対象者	全従業員
実施者数	30人
平均実施日数	月16回以上

テレワークの導入・拡大の経緯

シックス・アパートは2016年6月末にEBO(従業員買収)で親会社から独立しました。スリムになった組織がよりスピードアップし生産性高く、そして個人のライフスタイルに合わせた働き方にシフトすべく「SAWS(Six Apart Working Style)」と名付けた取り組みをはじめました。SAWSとは「毎日オフィスに来る」必要を無くし、働く時間場所ともに自分の裁量で管理できるというものです。会社のチームの一員として、メンバーと共に滞りなく効率よく業務を進めるための環境は自分で整えます。その環境作りにかかるコストは、テレワーク手当(全社員一律1.5万円/月、使途自由、報告の義務なし)を支給しています。



テレワークの概要・特徴

【青森県・秋田県大館市など自治体との取り組み】

青森県では中学生向けにテレワークの働き方紹介、高校生(技術専攻)向けにテレワークで働けるWeb制作のセミナーを実施し、東奥新聞などに取り上げられました。社会人向けにも、県商工労働部と共にセミナーを実施しています。

秋田県大館市とは、2019年8月に弊社社員による現地でテレワークセミナーを実施し、現地の複数の新聞に掲載されました。



【来夏に向けて都内23社と共にテレワーク波及の取り組みを実施】

2019年7月22日から9月6日の都のテレワーク推奨期間は、都内23社とともに「TDMテレワーク」という団体を組織し、テレワーク実践・普及のための活動を行っています。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

【東京を離れて働く、多数の事例】

- 地方(長野)に住むエンジニアを正社員として採用、出社は月一回程度
- 住む場所を問わないため、都心から地方へ転居した社員も
- 帰省中、旅行中のワーケーション

【災害時事業継続(BCP)】

主要製品であるウェブサイト構築システム「Movable Type」は国内各地の自治体や省庁で利用されています。緊急時こそ重要なウェブサイトの安定運用を支えるのは当社の責務です。クラウドを活用し社員の安全確認と事業継続の仕組みを構築することで、災害時にも利用者サイトの継続的な情報発信を支援しています。

